

栗田町内会たより

<http://www.kurita-nagano.jp>

第97号

令和2年1月1日発行

発行責任者 布施 慶典

編集 事務局広報

印刷 中外印刷(株)



新年あけましておめでとうございます



■新年にあたって■

栗田町内会
会長 布施 慶典



明けましておめでとうございます。住民の皆様には、輝かしい新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。日頃より町内会活動にご支援ご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年は5月に新天皇陛下の御即位と共に年号も令和に改まり、「人々が美しい心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ。日本人が明日への希望を咲かせる国であるように」と心新たに好意を持ってスタートいたしました。

しかし10月に台風の襲来により、長野市を流れる千曲川が氾濫して多大な被害を受けました。被害に遭った方々の一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

最近「想定外」という言葉をよく耳にしますが、「まさか」当地で災害が発生するとは思ってもよらないことでした。災害は、いつどこで発生するかわかりません。自からが、日頃の防災・減災対策を行っていないければならないと改めて感じたところでした。

町内会においては、各組織の役員・委員の皆様のご尽力と住民の皆様のご理解により、ほぼ当初の事業計画どおりに推進しております。特に「古文書が語る栗田村」の冊子は編集委員会の皆様のご苦労とご努力で立派に刊行できました。地域の連帯感と絆を深め、栗田の発展に繋がれたらと思っています。

少子高齢化や日常生活の多様化やITデジタル化そして働き方等の社会環境が大きく変化しております。そのような中で、ますます町内会の地域活動が重要であると考えています。住民の生活に密着した、お年寄りの健康長寿・生きがい・お楽しみ会・子



育て支援の福祉活動、環境美化推進の生活ゴミの収集やリサイクル紙資源の回収、防犯予防、子ども達の育成そして防災・減災等いろいろな活動や行事に気軽にご参加いただけるようにお願いいたします。

町内会役員の担い手不足もありますが、住民同士の親睦と交流を深め、些細な「共助」の活動（お互いに助け合う・知り合う）から町内会活動を充実していきたいと思えます。数々の課題もありますが、役員・委員一同努力してまいりますので、本年も皆様のご理解とご支援・ご協力をお願い申し上げます。

末筆になりますが、皆様の益々のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

■新春によせて■

栗田公民館
館長 松山 峰嗣郎



明けまして、おめでとうございます。日頃は公民館活動につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年も計画していた事業が予定通り実施でき、これも町内の皆様方のお蔭と心より感謝しております。活動を振り返ってみますと、5月に行われた「マレットゴルフ大会」晴天に恵まれ、多くの皆さんの参加があり、親の手解きを受けながらプレーを楽しんでいた初心者も数多くいて、和やかな一日でした。

7月に恒例の「納涼夏祭り」2日間にわたり子供達、家族連れで大変な賑わい。ビアガーデン・夜店・花火・盆踊りと祭りに風情を添

えて、焼鳥・枝豆にビールを傾けて、町内の親ぼくの輪が広がり、盛大に開催できました。

芹田地区16公民館対抗のスポーツ大会では、バレーボール部門で男子は準優勝、女子は常勝でしたが、今回は残念ながら初戦で敗退。野球大会は惜敗で3位入賞、卓球大会も善戦むなしく3位に!! 昨年は無冠に終わりましたが、今年度は巻返しに期待しております。選手の皆さん、ご苦勞様でした。

栗田町内会たより

11月には、文化祭を開催、日頃のサークル活動の発表の場でありましたが、昨年度より「レイアロハ」サークルが発足し、初めての発表会でしたが皆さん臆すことなく、ハワイアンのメロディーに乗り、大変盛り上がり、立見席ができる程度、文化祭に華を添えました。これを機会に新しいサークルができ、新風が吹き込まれることを願っております。

令和2年1月

昨年度も、公民館役員、サポーターの皆さん、町内

会、育成会の皆さんには多大なご協力を頂き誠にありがとうございます。今後とも、ご支援、ご協力の程お願い致します。今年も良い歳になりますよう願っております。

■町内の皆様の「憩いの場」としてのご利用をお待ちしています■

栗田ふれあい会館
会館長 森田敏彦
明けてましておめでとうございます。

町内の皆様には昨年一年間、栗田ふれあい会館をご利用いただきまして誠にありがとうございます。誠にありがとうございます。当ふれあい会館は本年には新築以来7年目となります。この間皆様のご協力により利用者が年々増加しております。昨今は連日の利用により、86%の利用日数となっております。

当会館は町民の皆さんの誰でもが「ふれあいの場」として、又「憩いの場」として自由に利用いただけることが最も大切である

と考えます。

町内会としても「栗田はつらつグループ」「子育てルーム開放事業」及び「楽しく、ふれあう会」を開催してあります。

また、公民館サークルでは日本舞踊、コーラス、詩吟、民謡、ヨガ、アロハ、卓球などの練習に利用されております。

最近では保育園へ入園前のお子さんを連れられた親子での遊び場として活用されております。

卓球用具やカラオケ設備も整えておりますので、友達などお誘い合せて楽しんでみてはいかがでしょうか。

また、町内の皆様の「憩いの場」として、「お茶会」・「お喋り会」として近所同士気軽に利用いただければ幸いです。

平日の午前10時から午後4時の間で、空き室があればご自由に利用できますので、お気軽にお出かけください。管理人一同お待ちしております。

■成長に繋がる育成会行事■

栗田育成会
会長 村山 正洋
新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、当会活動に多大なるご支援・ご協力をいただきまして誠にありがとうございました。おかげさまで、お楽しみ会やソフトバレー大会、夏祭り、清掃活動等、予定しております行事を成功裏に終える事ができました。

また、行事に参加いただいた子供達、その保護者の皆様、地域の皆様には重ねて御礼申し上げます。

一言に育成会行事といっても様々ですが、参加してくれる子供達も様々です。学校が違う、学年が違うという中で、初めて会った子供同士が行事を通じて仲良くなり、楽しそうにしてくれているのを見られたのは嬉しくもあり、楽しくもありました。

学校とは違う環境で、色々な人と触れ合う事は今後の生活において、社会性

や協調性等の成長に繋がっていくと感じています。

さて、本年度も残りわずかとなりました。子供達も3学期を残す所となり本人はもちろん保護者の皆様も、子供の進学、進級に向けて忙しい日々を送っている事と思います。そんな中ではありますが、3月には現6年生を送る会と来年度小学校に入学される新1年生を迎える会を併せた、お楽しみ会を計画しております。お忙しい中とは思いますが、多くの皆様の参加をお待ちしております。

最後になりますが、役員一同育成会活動を通じ地域活性化に貢献できるよう努めてまいります。本年も引き続き、当会活動にご支援・ご協力をよろしくお願いたします。



■新年の挨拶■

栗田まちづくり協議会

会長 青沼 道夫

新年あけましておめでとうございます。

現在「栗田まちづくり協議会」には「歴史文化研究部会」があります。さて、この11月20日、「古文書が語る・栗田村―村の姿と人々の生活―」が、「栗田町内会」から発刊されました、A4版・260ページの労作です。

最後に、栗田町内会所有文書目録(222ページ)241ページ)があります。長野市公文書館に寄託している栗田村古文書の全部です、1125点あります。このうち53点を選び平易に工夫し冊子としたものです。

この発刊事業に、まちづくり協議会また歴史文化研究部会も協力してまいりました。

皆様には、「古文書が語る・栗田村」の冊子、「栗田町内会所有文書目録」を参考に、この栗田の地で活躍した人々の心意気、

息づかいを感じ取って欲しいと思います。

栗田には立派な歴史があります、古文書がそれを証明しております。

この栗田の地で、皆さんの素晴らしい未来を創造してください。

「昔」は、そんなに古く遠いものでもありません。栗田町内会所有文書目録は、インターネットで全国に配信されております。



■「三分別」の協力を

環境美化推進委員会

会長 和田 邦敏

新年明けましておめでとうございます。

日頃より、町内の公園・遊園地の草取りやトイレ清掃等のご協力いただき誠にありがとうございます。

昨年もお皆様のご協力により、各公園の清掃が無事実行できました。ご協力に深く感謝申し上げます。

さて、昨年は長野市のゴミ焼却場の火災事故があり、不燃ゴミの収集をしな

いときが有りました。排出ゴミの中に発火物が混ざ

っていたようです。ライターは完全にガスを抜いて、

またボンベ缶は穴を空けて出していただきますよ

うにお願いいたします。

市の収集カレンダーに従って排出していただき、

特に収集の無い時は出さないようにご協力をお願いいたします。

※冬季凍結防止の為、各公園の水道・トイレを3月中旬まで閉鎖いたします。



■誰でもが参加できる福祉活動を目指して

福祉推進委員会

会長 森田 敏彦

明けましておめでとうございます。

昨年は年3回の「楽しく、ふれあう会」、毎月1回の

「子育てルーム開放事業」そして毎週1回の「栗田は

つらつ体操」を福祉関係団体(民生児童委員・育成

会・日赤奉仕団・保健指導員・男女共同参画推進委

員・花を守る会)の協力を得て、開催して参りました。

福祉活動は地域活動としてこれから最も力を入れていく事業であり、特に

「ゆりかごから墓場まで」ではありませんが人の一生涯に関わる施策です。

保育園に入園する前の幼児との触れ合いの場としての「子育てルーム開放

事業」また、健康寿命を少しでも伸ばす「はつらつ体操」の実施はみんなで支え

参加できる福祉活動です。「楽しく、ふれあう会」

は昨年3回実施し、落語を聞き、バルーンアートを作

成し、焼き芋大会も実施しました。

本年もこれらの事業を福祉関係団体とともに展開してまいります。

幼児を抱えていらつしやるお父さんお母さんを対象に、毎月の第一木曜日

の10時15分から12時まで「子育てルーム開放事業」を開設しております。

また、健康寿命を延ばしたい方に対しては、毎週火曜日の10時15分から11

時45分の間、筋トレとストレッチ及び脳を活性化

するレクリエーションゲームなど行う「栗田はつらつグループ」に参加できま

す。

「楽しく、ふれあう会」も3回予定したいと考えておりますので、みんなで

楽しみましょう。

どの事業も「栗田ふれあい会館」で開催します。



■いつも守られている土産神様に感謝

日吉大神社

代表氏子総代行

竹村 修一

新年明けましておめでとうございます。

一年を通じ神社運営事

令和2年1月



栗田町内会たより

業にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。多くの方々に参拝していただきありがとうございます。神様は人間を超越した凄い方で、それはこんな御神徳がある。それを戴く為に土産に参ると繰り返すよりも「神様はいつでもどこでも我々を見守って下さっている尊いお方なのだ」という感覚になり「思うからこそ、感じるからこそそこへ行き神の心に触れる。」のではー。

神社に行かなければ駄目というよりも、お札やお守りもあります。まず日常生活の中で、「神様にまもられてる」という感覚を持って神社運営に努力いたします。

本年も町内皆様が幸多く、災い無きようにご祈念申し上げます。

■災害ボランティア活動に学ぶ

東一組

理事 竹内 博之

新年明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、日頃の町内会活動に対する皆様のご理解、ご協力に感謝するとともに、同じ長野市内で台風で被災された方が一日も早く平穏な日常に戻れることを念じております。

私も台風被害の甚大な状況を知り、ボランティア活動に参加しました。参加者には、遠路関西方面から連泊で会社に休暇届けを出し手弁当で応援に来てくれる人も多数いました。同じ市内に住んでいる自分の行動の矮小さを恥じ、被災者の気丈で礼節ある姿を目の当たりにして目頭が熱くなりました。

以後、時間の許す限りボランティア活動に参加しましたが、活動を共にした仲間から、日本人が古来から有している美徳『互助の精神』『惻隱の情』を学ん

だような気がします。

農耕民族である日本人は狩猟民族である西洋人と違って争い事を好まず「和を以て貴し」としてきました。親戚、近隣の住人が労働力を提供しあう「結い」という風習も近年までありました。今でも、神社に春には五穀豊穣を祈願し、秋には収穫に感謝する祭祀を行っています。集団で助け合い耕作する中で生まれた伝統文化だと思えます。

核家族化、グローバルズの進展とともに、個人の価値観も多様化し個人の権利が尊重される社会になってきました。反面、集団で行動する機会も減り、地域コミュニティに対する帰属意識も希薄になってきました。

特に、栗田地区は中心市街地にありマンション、アパートも多く地域の連帯感の醸成には、不断の地道な町内会活動が一層大切だと思います。

微力ながら、引き続き良質な住環境の維持、向上に

尽くす所存ですので、本年も町内会活動にご支援をお願いいたします。



■きれいで住みやすい街の実現を今年も願って

東二組

理事 河原省吾

新年明けましておめでとうございます。

31年度、東二組の理事を務めさせていただきました河原と申します。

東二組は、朝夕通勤の車が激しく行きかう道路と昔からの幅の狭い生活道路が混在した地区であります。今年度も2棟のアパートが新築され、朝夕の通勤時間帯、帰宅時間帯は特に通勤、帰宅の車や、自転車の行き来が集中する地区であります。

そんな、まだまだ新しいアパートの建築が続く東二地区の、大人や子供が近道

として通る道路に覆いかぶさる草が、川と道路の境を分からなくしていることから、市にお願いして防草シートを敷いてもらいました。安全面と周囲の景觀の面からも、良くなったと思います。

きれいに使うよう、啓発ポスターを貼ってもらったトイレは、地元の住民による『きれいに使い続けて貰いたい』という願いが伝わってきたか、今年11月23日に冬季の閉鎖に入る為にロックされた日まで、大きな異変もなく使い終えることができました。このりんどう公園のトイレは、長野駅からビッグハット方面に向かう人から「ここにキレイなトイレがあるってありがたい。」と嬉しい声掛けをされたこともあります。これからも、通りがかりの人や、道路工事関係者が利用する公衆トイレが、汚されたりゴミを散らかされたりすることなく、使い続けられるよう望みます。

今後も住民からの要望も

令和2年1月



栗田町内会たより

検討して、気づいた時点で迅速、適切な対応をとっていくことが必要だと思えます。別のことで、今年度も可燃と、プラゴミの出し間違いがありました。年度初めに配布するゴミカレンダーをしっかりと読み、間違えず分別して出して欲しいと思います。引き続き危険であったり不便であったりする場所、事故今後もの起きやすい場所の対策、対処方法を考え、関係機関に働きかけることは、今後も大切だと感じます。それと共に、自分の暮らす町も自分の家や庭などと同じに、きちんときれいに保たねばならないという意識が必要だと思います。

■安全・安心な町内会を願って

中組

理事 宮本 邦正

謹んで新年のお祝いを申し上げます。

よき新年を迎えられた事と、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は災害があり大変な年でした。町内会の方々に於いても多大な被害を受けた方もいらつしやるのではないかと思います。心からお見舞い申し上げます。私自身も勤務している穂保の会社が被害を受けてしまいました。この災害を経て、町内の方々の協力がいかに大切かという事を改めて知る事ができました。災害は、無いに越したことはありませんが、いつ起きるかわかりません。防災訓練等を通じて準備しておくことはもちろんですが、日頃から町内の方々と顔を合わせて声を掛け合うことで、お互いの安否確認もでき、安全・安心に暮らせる地域が築かれていくものと思いま

す。本年も町内の皆様におかれましても安全安心に暮らせる良い年となる事をご祈念申し上げ、新年の挨拶と代えさせていただきます。

■栗田が住みよい町になりまますように

東通り南組

理事 神林 宏道

新年あけましておめでとうございます。

皆様には日頃の町内会の活動にご協力及び参加頂き感謝致します。個人的には、ほとんどの行事には参加することができず、周りの皆様にご支援ばかり頂いており大変恐縮しております。

昨年は、令和元年で新天皇が即位され、ラグビーW杯が全国各地で開催され大いに盛り上がりました。一方、台風19号による甚大な被害も発生し、また近隣諸国とは色々な問題もあり、何かと騒がしい一年でもありました。本年は、東京オリンピックが開催されますが、穏やかな年になり、より一層栗田が住みよい町になり、皆様が健康に暮らせるように、ご祈念申し上げます。

■町内会の活動について

東通り北組

理事 小沢 啓一

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、町内会役員の皆様、隣組長、町内の皆様のご協力、ご支援により理事を務めることができ、ありがとうございました。

初めて町内会の仕事をさせていただき、町内会の活動に、より多く参加することができ、町内の皆様とふれあうことができました。ありがとうございます。

年々、隣組の戸数も減り、役員選出等の課題もありますが、できるかぎり協力していきたいと考えております。

本年も、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

■良き町づくりのためには

西一組

理事 青木 良裕

新年あけましておめでとうございます。日頃より皆様方の地域活動におけるご協力には多大な感謝を申し上げます。

さて、昨年は地球温暖化の影響とも考えられる自然の猛威を間近で感じました。被災された方々には、早く元の生活に戻られますことをお祈りします。普段から非常時の準備、そして心の準備の必要性を深く感じました。私達に出来る事は健康に留意し、教養を高め、人との繋がりを大事にする「自助」努力をすることです。また、近隣同士で支えあい、市民活動やボランティア活動を行い、福祉の町づくりをする「共助」の気持ちも重要になってくると思われまます。私自身もこれから町内の皆さんと共に良き町づくりに参加させて頂ければと思います。今年一年皆様にとって

良き年となりますよう
ご祈念申し上げます。



■住み良い町■

西二組

理事 青木 邦彰

新年あけましておめで
とうございます。

町内の皆様には地域活動
に対するご支援ご協力に
感謝申し上げます。

栗田町内会たより

昨年が一番大きな出来
事は5月11日に開園式
を行った長野駅東口公園
が完成した事です。ミス
ト噴水や様々な遊具があ
り子供達で毎日賑わって
います。防災備蓄倉庫や
避難場所としての機能あ
ります。西二組は区画整
理の最終段階になって来
ています。完了の際には
全ての土地の面積を測量
して法務局に登録する
「換地処分」「住所変更」
などの手続きがあります。
2024年3月末に完了
する予定であります。毎
月の役員会、行事や催し

物への参加、公園、道路、
公民館の清掃、日吉神社
での祭事の参加など貴重
な体験をさせて頂きまし
た。今後皆様にはご指導、
ご支援をお願い申し上げ
ます。本年も皆様方にと
つて良い年でありませう
う祈念申し上げます。

■貴重な経験■

西三組

理事 馬場 辰雄

新年あけましておめで
とうございます。

栗田を「終のすみか」と
して6年になります。今ま
で役員として手伝いをし
た事はありましたが、本年
度理事を務めさせて頂い
ております。

公民館、祭典などの行事、
諸先輩方との交流会など、
貴重な経験が出来たと思
っております。時には分か
らない事、困った事があり
ましたが、いろんな方々に
助言を頂き無事解決する
ことが出来た事、感謝して
おります。



また、西三組の皆様のご
協力ありがとうございました。
残りの任期三カ月と
なりましたが、今後とも宜
しくお願い致します。

■令和という新しい
時代を迎えて■

吉原組

理事 林 一男

新年あけましておめで
とうございます。

令和最初のお正月をむ
かえました。新しい時代は
どのような時代になるか
楽しみです。

しかし、令和元年は長野市
でも大きな災害が起きま
した。私も穂保地区にボラ
ンティアとしてお手伝い
に行つて来ました。そこで
感じた事があります。地域
の皆が協力をして片付け
をしていた事です。被災さ
れた家具・畳などの搬出場
所を皆で確保し、又道路を
通れる様に流れて来た瓦
礫の片付けなどを地域の

皆で行っていました。日頃
の地域の絆がこの様な行
動につながったと思いま
す。これから令和の時代に
なつても災害は起きるの
ではないでしょうか。その
時一番大切なのは地域の
絆だと思えます。これから
も地域の活動を大切にし
ていきたいと考えます。今
後共よろしく御協力の程
をお願い致します。

■新年のご挨拶■

部屋田組

理事 岩崎 勝美

あけましておめでと
うございます。

今年はお正月となり初め
てのお正月となります。

昨年は、町内会や公民館行
事、公園の清掃、秋祭りの
子供神輿等々大変お世話
になりました。ありがとうございます。

一昨年のゲリラ豪雨や大
型台風の影響に引き続き、
昨年はここ長野市におい
ても台風19号により大
きな被害が発生してしま
いました。

ご親戚や友人、知人にも被
害を受けた方がおられま
す。ここからお見舞い申
し上げます。

部屋田地区も高齢化が
進み独居世帯や空き家が
目立つようになりました。
地域として、高齢化やごみ
の処理を中心とした環境
問題に力を入れていく必
要性を感じています。皆様
と一緒に魅力ある町づく
りを行っていきましよう。
ご協力よろしくお願ひ申
し上げます。

今年はお正月となり初め
てのお正月となります。
昨年は、町内会や公民館行
事、公園の清掃、秋祭りの
子供神輿等々大変お世話
になりました。ありがとうございます。

本年も皆様方にとって
良い年でありませう祈
念申し上げます。

